

暫定議題

第 29 回科学委員会に付属する拡大科学委員会

2024 年 9 月 2-6 日

台湾、台北

青でハイライトした議題／副議題項目にかかる議論は、会合の開会前に文書通信により開始される予定である。

1. 開会

1.1. 参加者の紹介

1.2. 会議運営上の説明

2. ラポルツァーの任命

3. 議題及び文書リストの採択

4. SBT 漁業のレビュー

4.1. 国別報告書の発表

メンバーは、会合前に [ESC に対する国別報告書テンプレート](#) により国別報告書を提出することとされている。ESC 27 で合意されたとおり、メンバーは、ESC に対するメンバーの国別報告書 (ESC 年次報告書テンプレートのセクション7 及び別添1 の関連部分) の中で EMS に関する活動について報告すべきである。

4.2. 事務局による漁獲量のレビュー

5. 第 14 回オペレーティング・モデル及び管理方式 (OMMP) に関する技術  
会合からの報告

6. 戦略計画の目標に関する報告

CCSBT 30 において、メンバーは、条約の全体的な目的を達成するために委員会がいかに活動するかに関する共通のビジョンを概説した改訂 [戦略計画](#) を採択した。戦略計画は、「特定の行動事項に責任を負う補助機関は、それぞれの会合報告書の一部として、それぞれの行動の進捗状況について報告することが期待される」ことを明記している。メンバーは、事務局が作成した報告テンプレートについて検討し、ESC に割り当てられている行動の進捗状況に関する評価を提示するよう要請されている。

## 7. 科学調査計画及びその他の休会期間中の科学活動の結果のレビュー

### 7.1. 科学活動の結果

継続的な科学活動に関する定期的なアップデートについては事前協議で取り扱うことが想定されているが、より実質的なアップデート又は新たな作業について発表するメンバーには、本議題項目において当該事項を発表するよう要請されている。

### 7.2. CPUE 指数の頑健性の改善

ESC に対し、休会期間中の CPUE 指数開発プロジェクトの成果が発表されることが期待されている。

### 7.3. OMMP コードのメンテナンス及び開発

コンサルタントが、OM 開発に関する 2024 年の作業計画事項のうち、先の OMMP 議題項目の中では検討されなかった項目について報告する。

### 7.4. SBT 耳石年齢査定ワークショップ

本ワークショップは、3 日間のワークショップとして 2024 年にホバートの CSIRO ラボラトリーで開催することが提案されていたが、まだ開催されていない。ESC は、当該ワークショップの参加についてメンバーの意向を改めて確認し、またワークショップの開催時期を明確に決定すべきである。

### 7.5. SBT 産卵海域モニタリングプログラムに関するキャパシティ・ビルディング

ESC 28 は、SRP プロジェクトの一つとして、インドネシアにおける SBT 産卵海域モニタリングプログラム向けのキャパシティ・ビルディングに関する新規プロジェクトを実施することに合意した。オーストラリア及びインドネシアが本プロジェクトの進捗状況について報告することが想定されている。

## 8. 資源状況に関する漁業指標及び科学的指標

## 9. 管理方式の運用及び SBT の管理に関する助言

9.1. メタルール及び例外的状況の評価

9.2. 管理方式により勧告された 2024–2026 年の TAC の確認

9.3. SBT の管理に関する助言のサマリー

## 10. 科学調査計画 (SRP) のアップデート

本議題項目は、メンバーが新規提案及び/又は既存の SRP プロジェクトへの変更 (成果物提出のタイミングを含む) について検討できるようにするための常設議題項目である。

## 11. 第 15 回生態学的関連種作業部会会合からの報告

第 15 回生態学的関連種作業部会会合は 2024 年 6 月 4–7 日にかけて開催された。ESC

は、拡大委員会に対し、ERSWG 報告書に対するコメント（助言及び勧告を含む）を提供することができる。

## 12. 電子モニタリングシステム（EMS）

メンバーは、将来の ESC 会合において EM/S 関連の課題に対処するための議題項目を追加することに合意した。ESC 28 での合意のとおり、メンバーは、データ収集における EM/S に関するクエスチョネア（EM はどのように現行の科学オブザーバー計画規範の下に要求されているデータ項目を収集できるのかを含む）に回答するよう要請された。事務局は、メンバーの見解を取りまとめ、EM の文脈での SOPS に関する勧告を行う予定である。

## 13. 2025 年におけるデータ交換要件

## 14. 調査死亡枠

## 15. 2025 年及びそれ以降の作業計画、スケジュール及び調査予算

15.1. 2025 年の調査活動案の概要、スケジュール及び見込まれる予算と、作業計画及び予算に対する科学調査計画の影響

15.2. 次回会合（ESC、OMMP 及び関連する補助機関を含む）の開催時期、期間及び構成

## 16. その他の事項

## 17. 会合報告書の採択

## 18. 閉会